

令和5年度
卒業生向けアンケート調査
結果報告書

令和5年7月
新潟工業短期大学
広報・就職支援センター 就職支援室

目 次

I. 卒業生向けアンケート調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 調査時期	1
4. 調査内容	1
5. アンケート回収状況	1

II. 調査結果

(1) どの程度本学で身に付いたか	2
(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか	4
(3) 社会に出てから取得した資格	4
(4) 学生生活全般について有意義だったか	4
(5) 本学を勧めたいと思うか	5
(6) 本学に対しての意見	5

III. おわりに	5
-----------	---

1. 卒業生向けアンケート調査の概要

1. 調査目的

新潟工業短期大学の授業カリキュラムの充実を図るため、本学の卒業生を対象に、本学で身に付いた事柄やその程度、教育内容で強化すべき分野等を調査した。

2. 調査対象及び調査方法

卒業して3年目（令和3年3月卒業）の者に対して、卒業時採用企業に在籍している者は企業経由でアンケートを渡し、事前に退職が確認された者は実家住所に送付した。

対象者数99名

3. 調査時期

令和5年7月

4. 調査内容

（1）授業他の下記8項目について、どの程度本学で身に付いたか

- ①仕事に必要な各種の資格
- ②仕事に必要な知識や基礎学力
- ③仕事における職務遂行能力
- ④協調性・コミュニケーション能力
- ⑤責任感・粘り強さ・誠実性
- ⑥パソコン操作等のスキル
- ⑦キャリアデザイン
- ⑧全体的

（2）今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか（下記9項目）

※複数回答

- ①文科系（哲学・文学など）、②社会系（会計学・経済学）、③自然系（数学、物理学）
- ④専門科目A（教室での講義）、⑤専門科目B（実験・実習）、⑥幅広い教養（国際・情報・環境・人間など）、⑦社会常識（挨拶・礼儀作法）、⑧自動車整備士以外の資格、⑨その他

（3）社会に出てから取得した資格

（4）学生生活全般について有意義だったか

（5）身近に自動車及び工業系への進学を考えている人がいたら本学を勧めたいと思うか

（6）本学に対しての意見

5. アンケート回収状況

回答者数：41名（回答率41%）

※退職者数：14名

Ⅱ. 調査結果

(1) どの程度本学で身に付けたか

①仕事に必要な各種の資格

仕事に必要な資格が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」が48%と高く(昨年47%)、「まあまあ思う」が32%だった。8割の卒業生から「仕事に必要な資格が身に付いた」と回答が得られた。反面「どちらとも言えない」が20%あり(昨年5%) 留意する必要がある。(図 1)

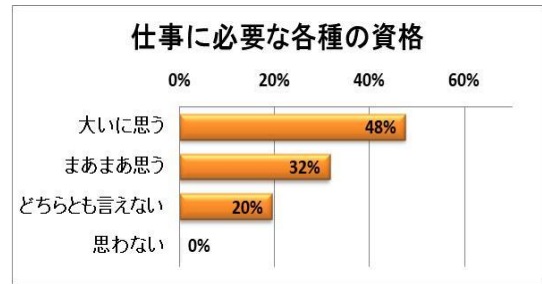


図 1 資格が身に付いたかに対する回答

②仕事に必要な知識や基礎学力

仕事に必要な知識や基礎学力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が46%(昨年38%) 「まあまあ思う」も46%(昨年35%) となった。また、「どちらとも言えない」とする割合は8%(昨年20%) で9割以上の卒業生から「仕事に必要な知識や学力が身に付いた」という回答を得られた。(図 2)

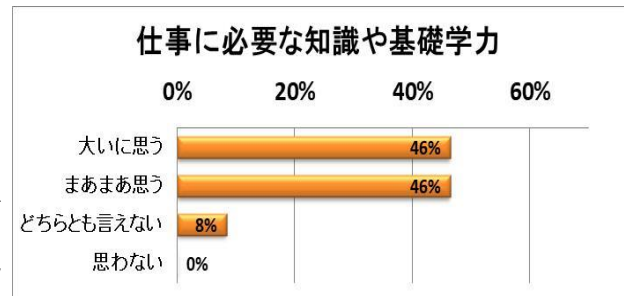


図 2 知識、学力が身に付いたかに対する回答

③仕事における職務遂行能力

仕事における職務遂行能力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が37%、「まあまあ思う」が46%で8割以上の卒業生から「仕事における職務遂行能力が身に付いた」という回答を得たが「どちらとも言えない」が17%あり留意する必要がある。(図 3)

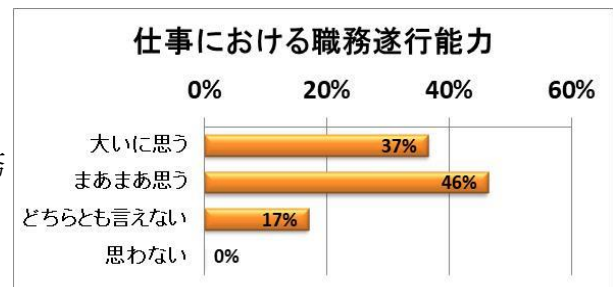


図 3 職務遂行能力が身に付いたかに対する回答

④協調性・コミュニケーション能力

協調性・コミュニケーション能力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が39%(昨年43%) 「まあまあ思う」が49%(昨年43%) となっている。「どちらとも言えない」「思わない」とする割合はそれぞれ10%、2%であった。(図 4)

約9割の卒業生から「協調性・コミュニケーション能力が身に付いた」という回答を得ることができた。

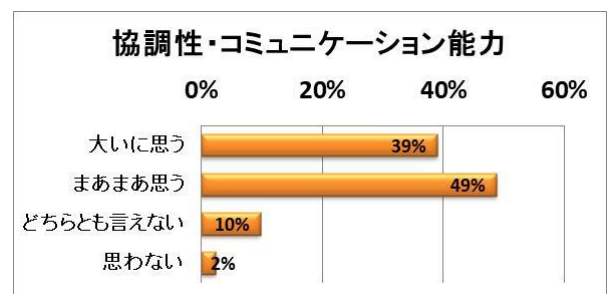


図 4 協調性・コミュニケーションが身に付いたかに対する回答

⑤責任感・粘り強さ・誠実性

責任感・粘り強さ・誠実性が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が42%、「まあまあ思う」が49%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ7%、2%である。

(図5)、9割以上の卒業生から「責任感・粘り強さ・誠実性」が身に付いたという回答を得ることができた。

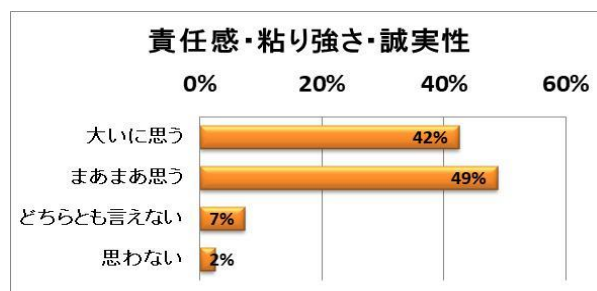


図5 責任感・粘り強さ・誠実性が身に付いたかに対する回答

⑥パソコン操作等のスキル

パソコン操作等のスキルが身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が10%、「まあまあ思う」が44%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ39%、7%である。

(図6)、5割以上の卒業生より「パソコン操作等のスキルが身に付いた」という回答が得られたものの「どちらとも言えない」「思わない」とする回答も5割近くあり留意する必要がある。

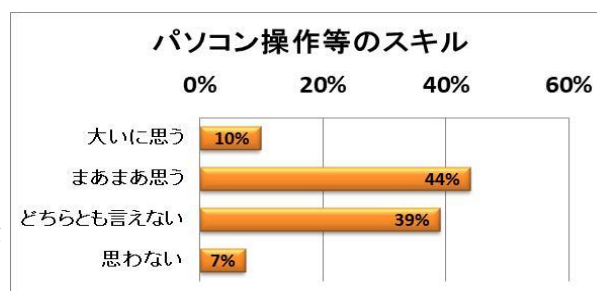


図6 パソコン操作等のスキルが身に付いたかに対する回答

⑦キャリアデザイン

キャリアデザインが役に立ったかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が34%、「まあまあ思う」が49%となっている。「どちらとも言えない」が17%、「思わない」とする学生は今年もいなかった。

(図7)、8割以上の卒業生から「キャリアデザインが役に立った」という回答が得られた。

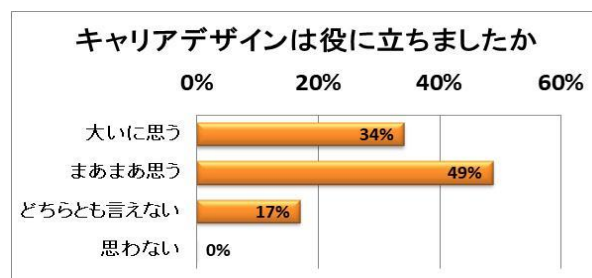


図7 キャリアデザインが役にたったかに対する回答

⑧全体的

本学で学んだことは全体的にどの程度仕事の役に立っているかについて4段階で尋ねたところ「大いに思う」とする割合が42%、「まあまあ思う」が46%となっている。「どちらとも言えない」が12%、「思わない」とする学生は今年はいなかった。(図8)

9割弱の卒業生から「本学で学んだことは仕事の役に立っている」という回答が得られた。

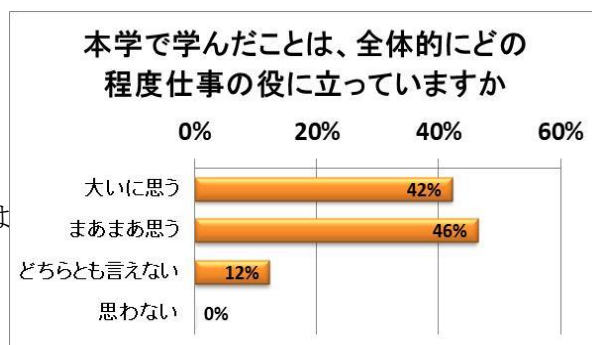


図8 本学で学んだことは仕事の役に立っているかに対する回答

(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか

今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか（複数回答）について尋ねたところ、「専門科目B（実験・実習）」が71%で最も高く、次いで「社会常識（挨拶・礼儀作法）」が39%だった。以下、「専門科目A（教室での講義）」が22%、続いて「社会系（会計学・経営学）」が20%の順となっている。（図 9）

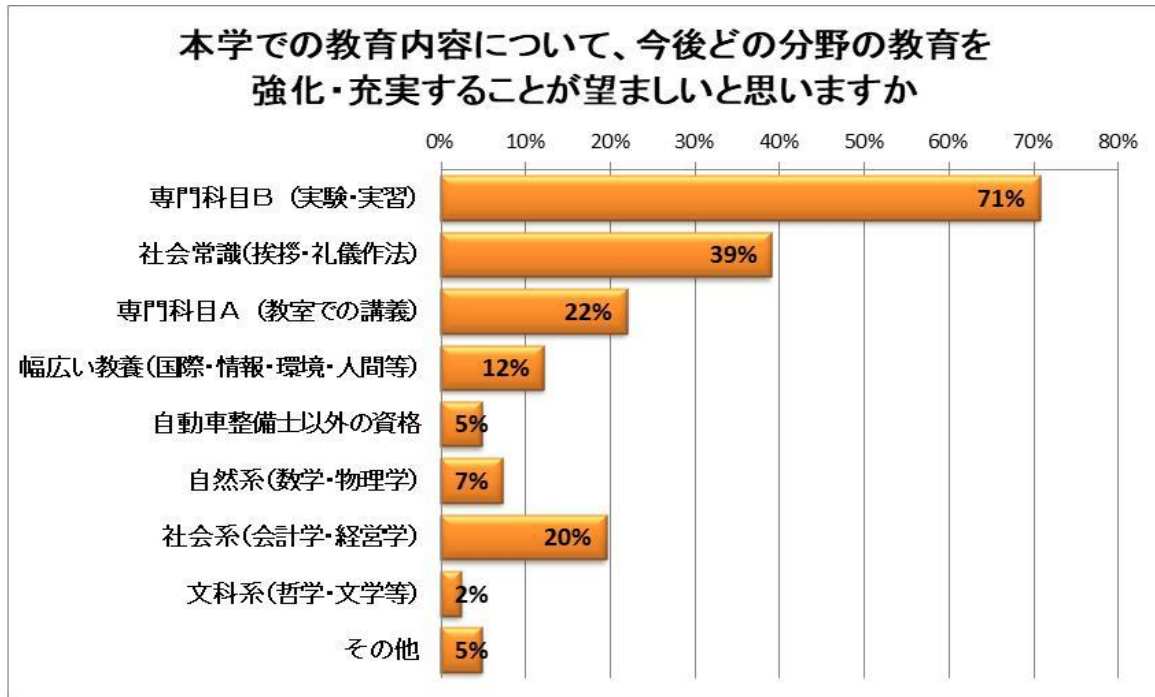


図 9 どの分野の教育を強化・充実することが望ましいかに対する回答（複数回答）

(3) 社会に出てから取得した資格

社会に出てから取得した資格について尋ねたところ、運転に関する免許は「中型自動車」(2)、「大型自動車」(1)、「建設機械」(3)、「不整地運搬車」(1)、「高所作業車」(2)、フォークリフト(4)、クレーン等(3)、整備に関する資格は「メーカー社内検定資格」(10)、「玉掛け」(2)、「タイヤ空気圧充填」(1)、「特定検査員」(2)、「整備主任者」(1)、「フルハーネス」(1)、「高圧ガス取扱主任者」(1)、「2級建設機械整備士」(1)であった。 ※（ ）内は人数

(4) 学生生活全般について

学生生活全般が有意義だったか5段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が60%、「まあまあ思う」が33%となっている。「どちらかといえばそう思う」が7%でありほとんどの卒業生が「学生生活全般有意義だった」と回答している。（図 10）

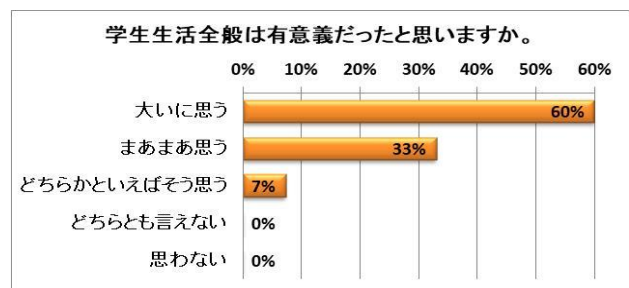


図 10 学生生活全般について有意義だったかに対する回答

(5) 本学を勧めたいと思うか

身近に自動車及び工業系への進学を考えている人がいたら本学を勧めたいと思うかについて5段階で尋ねたところ、「ぜひ勧めたい」が22名、「一応勧めてみる」が12名、「紹介程度ならする」が4名となっている。しかし「わからない」が3名、「勧めない」の回答はなかった。(図 11)

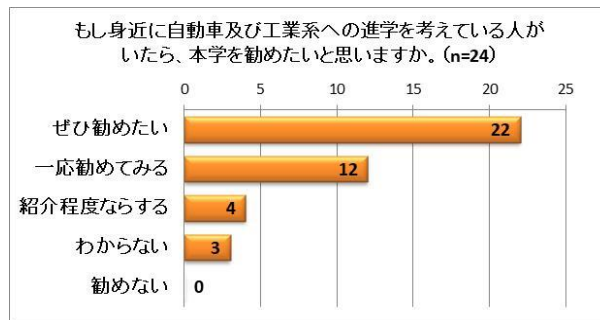


図 11 本学を勧めるかに対する回答

(6) 本学に対しての意見

- ・学校で教わったことの経験が役立っています。ありがとうございました。(N)
- ・もう少し新入社員として入社した際の基礎的な実習を増やすと良いと思う。(S)
- ・学園祭などのイベントも楽しめたかったです。(I)
- ・環境が良く学びやすかったと思います。(S)
- ・講師の方々、先生は良い方ばかりでした。実習も楽しく分かりやすく文句なしです。(Y)
- ・楽しい時間を過ごせて良かったです。ありがとうございました。(O)
- ・学校で学んだ事と実際の仕事のレベルのギャップをよく話して頂き、社会に出てからも勉強しなければいけない事を理解できる様に説明してもらいたい。(K)
- ・先生は親切で熱心に教えてくれるので良かったです。(G)
- ・学校で学んだ事が仕事でも生かすことができました。(O)
- ・学校の先生が教えてくださった事が社会人になってとても役に立ちました。いつも学生たちを指導してくれるので安心して他の学生にもお勧めできる学校です。学校に通っていた時間はとても楽しかったです。また戻りたいです。ありがとうございました。(C)

Ⅲ. おわりに

卒業生向けアンケートは毎年実施しており今後も継続して実施する予定である。昨年度の結果と比較して今年度の傾向に顕著な差は見当たらないが、全体的に満足度が向上しているようである。但し「(1)どの程度本学で身に付いたか」の「⑥パソコン操作等のスキル」に対する回答を見ると今回は「身に付かなかった」より「スキルが身に付いた」割合が増え少し改善傾向である。しかし種々の教育の中でパソコン操作を身に付けさせる工夫が必要であると思われる。また「(2)今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか」の問いに、今回は「専門科目B(実験・実習)」が高い水準でトップに立った。また「社会常識(挨拶・礼儀作法)」のポイントも高かった。今後は高い技術力と常識・教養などを授業に生かして多くの卒業生の満足が得られる大学を目指して取り組むことが望まれる。

令和5年7月24日
新潟工業短期大学
広報・就職支援センター 就職支援室